

正しい手洗い しちよる？

食中毒の多くは、目に見えない「細菌」や「ウイルス」が食べ物を通じて体の中に入ることで起こります。

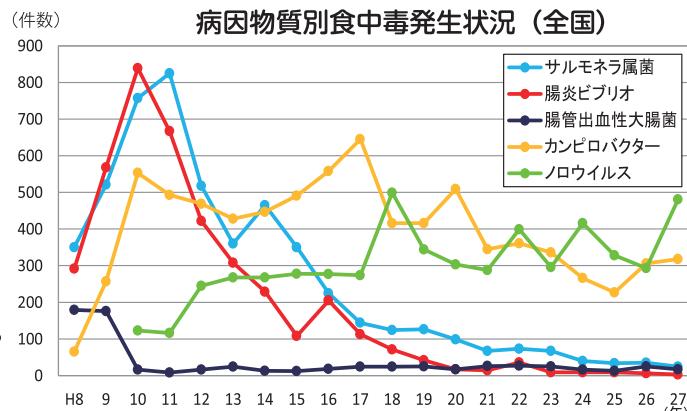
食べ物に細菌などをつけないためには、きちんと手を洗うことが大切です。
正しい手洗いの習慣を身につけて、食中毒を防ぎましょう。



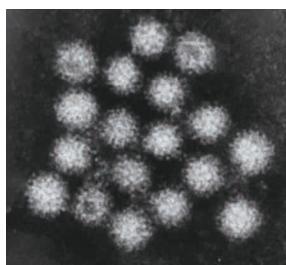
① 食中毒の原因は？

① 全国の状況

- 過去に流行した「サルモネラ」や「腸炎ビブリオ」による食中毒は減少していますが、「カンピロバクター」や「ノロウイルス」による食中毒が依然多く発生しています。
- 両方とも少ない量で感染することが特徴です。

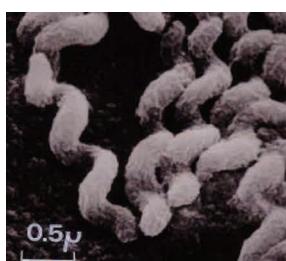


② 最近の食中毒の主な原因



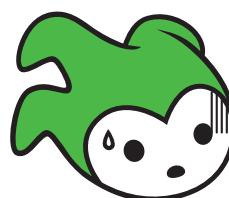
ノロウイルス

- 患者数（全国）では一位
- 10～100個程度と少量で感染するなど、感染力が強い
- 一年を通して発生しているが、特に冬期に流行
- 手指や食品を介し経口で感染するため、トイレ後や食事前、調理前の手洗いが大切



カンピロバクター

- 発生件数（全国）が例年多い
- 牛や豚、鶏などあらゆる動物がこの菌を持っている
- 100個程度と少量で感染する
- 食肉に付着していることが多い、生肉を取り扱った後の手洗いや食肉の生食、半生製品の喫食を控えることが大切



2 いつ手を洗えばいいの？

手洗いのタイミングは次のとおり



- 食事の前
- 調理の前
- 調理中に生の肉や魚介類等をさわった後
- トイレの後
- 動物をさわった後

手洗いは
食中毒予防の
基本です！



3 手洗いミスが起こる部位は？

次の部位は汚れが残りやすいよ



- 指先、爪の間 指の間
親指の周り 手首
手のしわ



■ 洗い残しが多いところ ■ やや洗い残しが多いところ

4 手洗いの方法



流水で汚れを簡単に
洗い流す



石けんをつけて十分に
泡立てる



手のひらを合わせて
よく洗う



手の甲を伸ばすように
洗う



指先、爪の間をよく洗う



指の間に十分に洗う



親指と手のひらをねじり
洗いをする



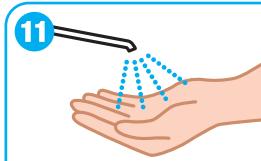
手首も忘れずに洗う



流水で石けんと汚れを
十分に洗い流す



清潔なタオルやペーパー^{タオル}で手をふく



消毒薬があれば手に取り、
よくすり込む



お問い合わせ先

山口県環境生活部生活衛生課

TEL.083-933-3000 (食の安心ダイヤル)
E-mail: a15300@pref.yamaguchi.lg.jp

食の安心総合情報ホームページ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15300/syoku/index.html>